

# 令和7年度 ひたちなか市立勝田第一中学校 グランドデザイン

## <茨城県の教育目標>

- ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養う
- 郷土を愛し、協力しあう心を育てる

## 勝田第一中学校の校訓

- |    |             |
|----|-------------|
| 健康 | からだも心も健やか   |
| 自主 | 自ら進んで務めを果たす |
| 友愛 | 愛とまことで手を握り  |
| 勤労 | 働くよろこび身に溢る  |

## <ひたちなか市教育目標>

- ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかいます。
- じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養います。
- 家庭や地域と力をあわせ、豊かな心育みます。
- ふるさとを愛し、協力し合う心を育てます。
- 世界に視野を広げ、国際人としての自覚を高めます。

## いばらき教育プランの基本理念

『活力があり、  
県民が日本一幸せな県』

## <本校の教育目標>

誠実で知性に富み、活力あふれる生徒の育成  
～人と命を大切にする教育を通して～

## 市学校教育推進のためのスローガン

～夢・感動・笑顔が広がる  
教育のまち ひたちなか～

## <経営の基本方針>

「人と命を大切にする」を教育理念とした、生徒が主語の学校づくり

自律・創造・相互承認を重視した学校づくり

- 自ら考え判断し、主体的に行動する教育活動の展開
- 生徒を中心に据えた創造性を培う教育活動の展開
- 互いの個性を尊重し、学び合う教育活動の展開

## <求める学校像>

- 生徒も教師もWell-beingな学校  
幸せの連鎖でつながる学校
- 挑戦と失敗のある学校  
挑戦と失敗を繰り返し成長する学校
- 地域や社会に関わった学校  
地域と協働してシビックプライドを育む学校

## <求める生徒像>

- 人と命を大切にする生徒  
自他を大切にし、思いやりや優しさにあふれる行動のとれる生徒
- 自分を輝かせることのできる生徒  
集団の中で互いの良さや個性を認め合い、共に成長する生徒
- 健やかで勤労を貴ぶ生徒

## <求める教師像>

- 自ら資質・能力の向上を目指す教師  
非認知能力を高める教師
- 気持ちに寄り添うことができる教師  
生徒を主語とした支援ができる教師
- ワークエンゲージメントを高める教師  
同僚性を高め、風通しの良い職場関係を構築できる教師

## 『人と命を大切にする教育の推進』

- 発達支持的生徒指導の視点に立ったかわりの実践
  - ・自己決定の場の設定⇒自分で考えて選択、決定
  - ・自己存在感・自己有用感の向上⇒自分は価値ある存在
  - ・共感的理解による相互承認⇒温かな人間関係の構築
  - ・魅力ある学校づくり⇒生徒の絆づくりと居場所づくり

- Well-beingな学校づくりの実践
  - ・Well-being向上の4つの因子を意識した教育活動  
「やってみよう（挑戦）」「ありがとう（感謝）」  
「何とかなる（楽観）」「ありのままに（自分らしく）」  
⇒「自己肯定感」「多様性」「主体性」の育成

## 今年度の組織目標及び具体的取組

組織目標： 一人一人が輝く学校づくり

## <知性（確かな学力）>

### 主体的に生き生きと学ぶ生徒の育成

- ・子供を主語にした学びへの転換  
個別最適かつ協働的な学びの推進
- ・主体的・対話的で深い学びの実現  
指導のねらいや内容等を明確にした授業・振り返りの重視
- ・基礎的・基本的な知識・技能の習得  
読解力・論理的思考力を高める指導の充実

## <誠実（豊かな心）>

### 心豊かで実践力のある生徒の育成

- ・「特別の教科 道徳」の授業の充実  
考え、議論する道徳への質的転換
- ・自治的能力の向上による主権者として積極的に社会参画する力の育成
- ・キャリア形成を通じた生きる力の育成
- ・ボランティア活動の推奨
- ・人権尊重の精神の涵養と自他のさを認め合える人間関係の形成

## <活力（健やかな体）>

### 強い意志で、自らを鍛える生徒の育成

- ・命を大切にする教育の推進
- ・体力アップ推進プランの改善充実
- ・健康の保持増進を目的とした実践力の育成
- ・主体的に取り組む部活動運営の実践  
粘り強く取り組む態度の育成と好ましい人間関係の構築

## <教職員の育成（服務規律確保の取組）>

- ・職員研修の充実  
相互授業参観や訪問指導を通じた指導方法の改善
- ・充実  
校内研修の計画的実践  
OJT研修を通しての若手教員の育成  
外部人材活用等、計画的なコンプライアンス研修の実施を通しての教職員の服務規律の確保
- ・教員評価制度の充実、活用

## <生徒とかかわる時間の確保（働き方改革）>

- ・ICTの活用による会議の効率化  
C4thや校内サーバーを活用した情報共有  
文書様式のデータ化や共有フォルダの整理と活用
- ・H&Sを活用した保護者との双方向通信
- ・部活動地域展開の推進 地域スポーツ団体等との連携  
部活動指導員・部活動外部指導者の活用
- ・ワークシェア等による教師のワークライフバランスの実現

## <開かれた学校 ～学校運営協議会を軸とした保護者・地域との連携～>

- ・学校運営協議会の活性化
- ・「学校だより」、学校ホームページなどによる積極的な情報発信
- ・一中地区地域のふれあいを広める会青少年部会主催の行事への参加などによる地域との連携の推進
- ・地域学校協働活動との一体的推進（地域の教育資源《人・もの・こと》の活用）
- ・学校評価の改善と公表